

平成25年11月13日現在

平成25年度筑波大学防災訓練（第二エリア）実施要項

【目的】 「平成25年度筑波大学防災訓練実施要項」に基づき、次のとおりとする。

巨大地震発生直後における、本学の学生・教職員の安全確保、災害対応体制の確認及び対処能力の向上を図るため、防災訓練を実施する。

※ 当日の訓練時間帯に授業を担当している教員は、受講している学生を最寄りの避難場所に誘導する「避難誘導者」として訓練に参加するものとする。

※ 学生においては、巨大地震発生時には各自が自らの安全を確保せざるを得ない場面が多々生じることを踏まえ、積極的に今回の訓練に参加することを強く要請する。

【実施日時】

平成25年11月20日（水）13時30分（3時限目終了時刻）～14時00分

※ 防災訓練は、13時30分（3時限終了チャイム）と同時に訓練開始。

※ 開始合図となる館内一斉放送は行わない。

【参加者】

(1) 学生・教職員（非常勤職員を含む）

(2) 防災センター所属職員

※ 訓練時間中は、通常の各業務窓口を閉鎖する（最小限の管理要員を配置）。

【災害想定】

(1) 発生時間：平成25年11月20日（水）13時30分

(2) 災害規模：南関東を震源とした震度6弱の地震が発生

(3) 発生直後：参加者は、訓練として地震発生後2分間は自分の身の安全を確保し、その後避難する。

【第二エリア訓練内容】

1 エリア危機対策本部の設置訓練

2 館内放送訓練（館内放送設備を使用して、館内放送の訓練を行う。）

①担当者及び配置場所 「防災訓練タイムスケジュール【人間系】」のとおり

②館内放送時間 12時の訓練予告のみ

3 避難訓練（第二エリア利用者の第一次屋外避難場所までの避難訓練を行う。）

①対象者 ・第二学群棟で授業中の教員及び学生

・学群棟以外の第二エリアの教職員

- ②避難場所 ・本部棟北側駐車場（学群棟からの避難者）
・中央図書館前の石の広場（人間系学系棟及び文科系修士棟からの避難者）
- ③避難確認 ・避難場所にてカードリーダーを用い、避難者が所持する学生証（又は職員証）による避難確認を行う。

4 避難誘導訓練（上記避難時の避難誘導訓練を行う。）

担当者及び配置場所 「防災訓練タイムスケジュール【人間系】」のとおり

5 残留者点検（仮想）訓練（各建物の内の残留者確認の訓練を行う。）

担当者及び配置場所 「防災訓練タイムスケジュール【人間系】」のとおり

6 連絡訓練（内線電話及び無線機を使つての連絡訓練を行う。）

①各担当者とエリア危機対策本部との連絡訓練

②全学危機対策本部とエリア危機対策本部との連絡訓練

7 安否報告 WEB による避難報告訓練

各自、当日（11/20）17時までに、安否情報を登録する。

安否報告 WEB (<https://anpi.tsukuba.ac.jp>)

8 障害者避難（模擬）訓練（障害学生支援室・生命環境エリア支援室・人間エリア支援室3支援室合同防災訓練）

（日時：11月20日（水）16:00～17:00、場所：2A404）

巨大地震発生直後における障害学生の安全確保の確認及び対処能力の向上を図るため、障害学生に共通して必要となる安全確保に関する対応および障害種別ごとの具体的な避難方法等について教職員・学生に周知を図る。

① 防災について（FD）

② 実地訓練（車いす等使用の運動障害学生のキャリダンの使用等）